

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和07年06月13日(金)

事務事業		計量器検査支援事務				担当課	商工振興課	担当係	商工振興係	管理番号	37141
総合計画	大項目	3	活力とにぎわいにあふれるまち				事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務			
	中項目	2	雇用とにぎわいを生み出すまちづくり				根拠法令 個別計画等	計量法			
	小項目	1	商工業の振興								
	主要プロジェクト										
事業概要		埼玉県が隔年で実施する計量器定期検査に伴い、その対象となる計量器の数を調査し、報告する事務。									
目的 ※何のために		計量の公平性を確保するため									
対象 ※誰・何を対象に		特定計量器を保持する者									
手段 ※どのように		計量器検査の事前調査の実施、計量器検査についての調整									
成果 ※何を求めるか		特定計量器保持者の正確な実施を支援することができる									
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input checked="" type="checkbox"/> その他(埼玉県)									
事務事業を 構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名			前年度決算額(円)		
本事業の 主な業務		・ 計量器検査の事前調査の実施					・				
		・ 計量器検査についての調整					・				
		・					・				
		・					・				
		・					・				
		・					・				

2. 事業費(投入コスト)

※令和6年度は決算見込み額です。

単位: 円

区分		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度
年度別計画			計量器検査実施		計量器検査実施		
事業費	予算(現額)	0	0	0	0		
	決算額	0	0	0	0		
	財源内訳	国支出金	0	0	0		
		県支出金	0	0	0		
		地方債	0	0	0		
		他特定財源	0	0	0		
		一般財源	0	0	0		
人件費	従事職員数(人)	0.34	0.34	0.34	0.58		
	人件費相当試算※	2,675,650	2,723,457	2,795,562	4,946,136		
総事業費試算		2,675,650	2,723,457	2,795,562	4,946,136		

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		単位	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	令和 9年度
	目標値	実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
活動指標 1	実績値の算出式		事業 所						
	計量器検査事前調査対象事業 所数	目標値							
		実績値		0.00	494.00	0.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所			計量器を所有する事業所数は、事前調査により把握するため、目標値を設定できない / 計量器を所有する事業所数					
成果指標 1	実績値の算出式		事業 所						
	計量器検査受検事業所数	目標値							
		実績値		0.00	381.00	0.00			
	目標値の算定根拠/実績値の出所			計量器検査を受検する事業所数は、事前調査により把握するため、目標値を設定できない / 計量器検査受検事業所数					
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								
	実績値の算出式								
		目標値							
		実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所								

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
 目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
 事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
 （評価基準）（A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない）

（1）事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	C	令和6年度は実施年度でないため記載なし
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	C	令和6年度は実施年度でないため記載なし
			評価者 商工振興係長 酒井 秀樹

（2）事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
 （評価基準）（A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない）

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	C	令和6年度は実施年度でないため記載なし
			評価者 商工振興係長 酒井 秀樹